

農 研 速 報

2026年5月26日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ヶ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(5月15日現在、龍ヶ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ヶ崎市)	11月14日播種 小麦 (さとのそら)	乳熟期	4日早い	龍ヶ崎における、4月第5半旬～5月第2半旬の気象および麦類生育概況は、下記の通りである。 【気象】 気 温:平均気温は、高かった(平年比+0.6℃、図1)。 降 水 量:平年比 121%とやや多かった(図2)。 日照時間:平年比 89%と平年並であった(図3)。 【大麦の成熟期と生育】 平年に比べ、成熟期は1～4日早かった。登熟日数は1～3日短かった。稈長は皮麦(カシマムギ、カシマゴール、ミカモゴールドン)で、平年並～かなり長く、裸麦(キラリモチ)はかなり長かった。穂数は皮麦はやや少ない～平年並であった。裸麦はやや多かった。倒伏程度は皮麦で小さい～かなり小さかった。裸麦は平年並であった。穂長は皮麦でやや短い～平年並であった。裸麦は平年並であった(表1、写真1)。また、赤かび病が無～微程度発生した。 【小麦の予測成熟期】 今後の平均気温が平年並に推移した場合、成熟期は、11月14日播種では平年より4日早く、11月20日播種では5日早くなることを見込まれる(表2、写真2)。 【注釈】 1)大麦の対平年遅速は、成熟期の実測値と平年値の差による。 2)小麦の対平年遅速は、予測成熟期と平年値の差による。	◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期2～3日後から5日間 ・小麦・六条大麦:穀粒水分 30%以下 ・二条大麦:穀粒水分 25%以下 【収穫適期の目安 (出穂期後日数) ・小 麦:48～50日 ・六条大麦:約44日 ・二条大麦:約41日 ◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため、「適期収穫チャート」を活用し、適期収穫に努める。特に、今後高温で推移した場合、成熟期はさらに早まることが見込まれるため、刈り遅れないように注意する。
	六条大麦 (カシマムギ)	成熟期	4日早い		
	(カシマゴール)	成熟期	1日早い		
	二条大麦 (ミカモゴールドン)	成熟期	2日早い		
	裸麦 (キラリモチ)	成熟期	2日早い		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	乳熟期	5日早い		

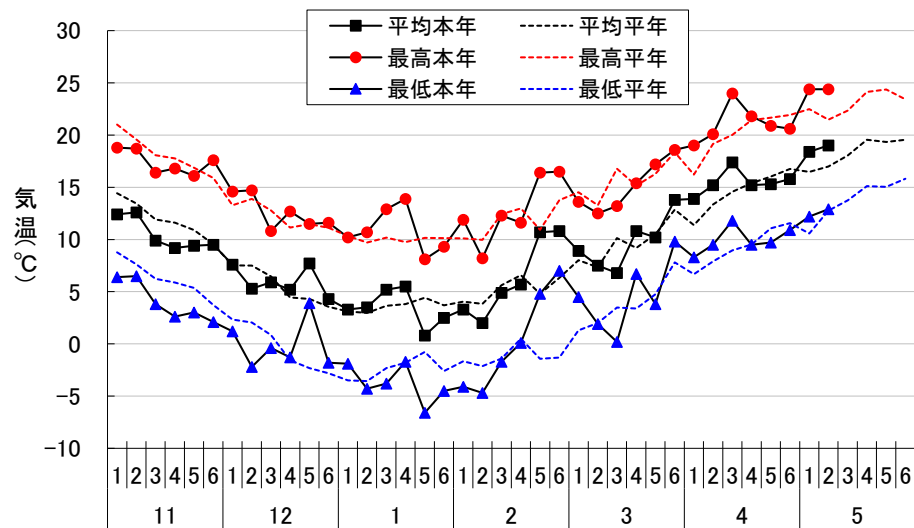


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

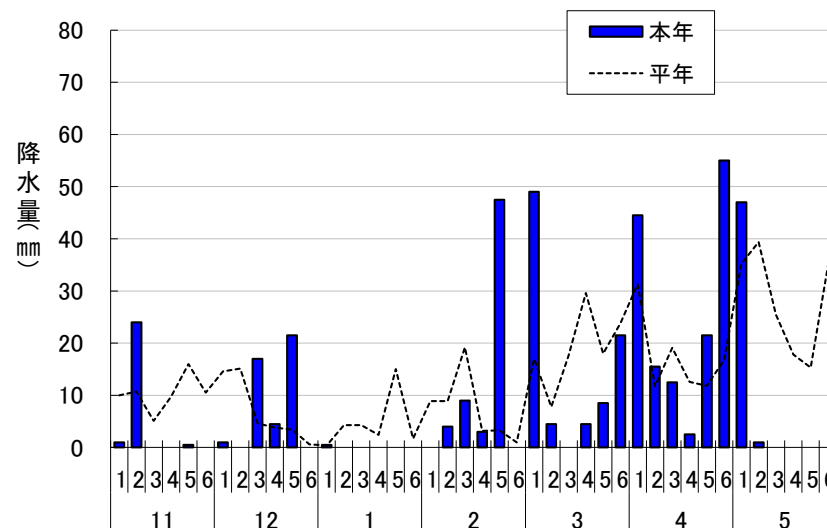


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

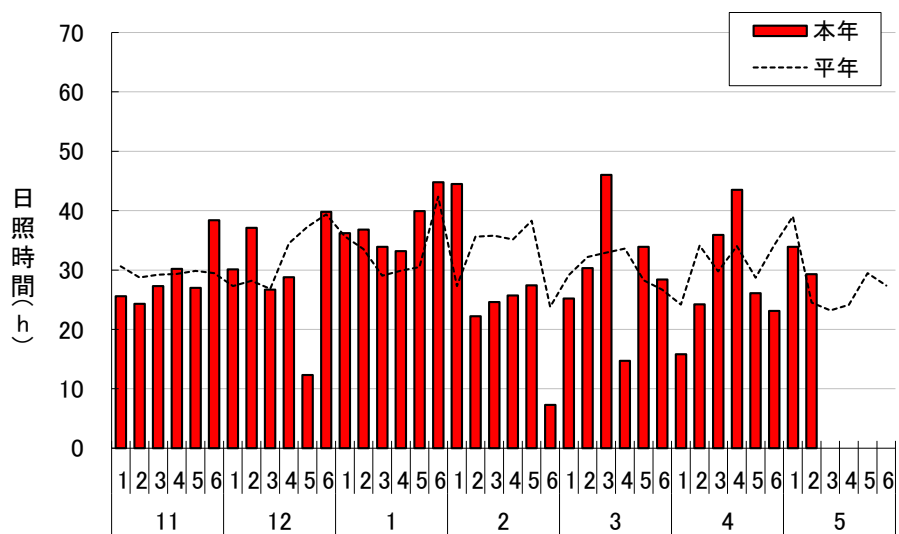


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
注)水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

播種期 (月.日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度		
			本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)
11.14	六条大麦	カシマムギ	3.31	4.2	-2	5.10	5.14	-4	39	41	-2	0.0	2.5	-2.5
		カシマゴール	3.30	3.30	0	5.12	5.13	-1	42	43	-1	0.0	1.1	-1.1
	二条大麦	3.31	3.30	1	5.9	5.11	-2	38	41	-3	0.2	1.3	-1.1	
	裸麦	4.1	3.31	1	5.13	5.15	-2	41	44	-3	0.0	0.0	0.0	

播種期 (月.日)	麦種	品種名	稈長			穂長			穂数			有効茎歩合		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.14	六条大麦	カシマムギ	82.2	81.0	101	3.8	4.0	95	533	618	86	34	38	-3
		カシマゴール	85.8	80.0	107	3.8	3.9	97	567	544	104	35	32	2
	二条大麦	94.9	87.0	109	4.8	4.9	98	703	735	96	34	35	-1	
	裸麦	82.1	77.0	107	6.3	6.4	98	803	671	120	45	34	11	

【耕種概要】

1) 圃場来歴：転換3年目（前作大豆）

2) 播種期：平年の播種期は11月11日、20日

3) 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a

4) 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）

5) 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.0-1.0kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-0.8-0.8kg/a

6) 麦踏み：2025年12月23日、2026年1月15日実施（11/14播種）。2026年1月5日、1月22日実施（11/20播種）。

7) 茎立期追肥：六条大麦、裸麦は2026年3月9日、小麦は3月11日（11/14播種）、3月12日（11/20播種）に施用。二条大麦は未施用。

【平年値】

【注釈】

1) 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数、倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。

【平年値】

2020年～2024年播種の5ヵ年の平均値

2024播種のキラリモチは出芽不良により再播種を行ったため2019～2023年播種の5ヵ年の平均値

表2 生育予測モデルによる「さとのそら」の予測成熟期 2026年5月15日現在

播種期 (月.日)	予測成熟期					成熟期	
	低温 (月.日)	やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	高温 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)
11.14	5.24	5.23	5.23	5.22	5.22	5.27	-4
11.20	5.26	5.25	5.24	5.23	5.23	5.29	-5

【注釈】

- 1) 小麦「さとのそら」は、DVRモデルによる予測。実際の予測は、農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>
- 2) 予測成熟期の低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は、予測日以降の平均気温が、それぞれ -2°C ・ -1°C ・ $\pm 0^{\circ}\text{C}$ ・ $+1^{\circ}\text{C}$ ・ $+2^{\circ}\text{C}$ で推移した場合の予測値を示す。
- 3) 耕種概要と平年値は表1に準じる。
- 4) 平年差は、予測日以降の平均気温が平年並みに推移した場合の予測成熟期と平年値の差を示す。

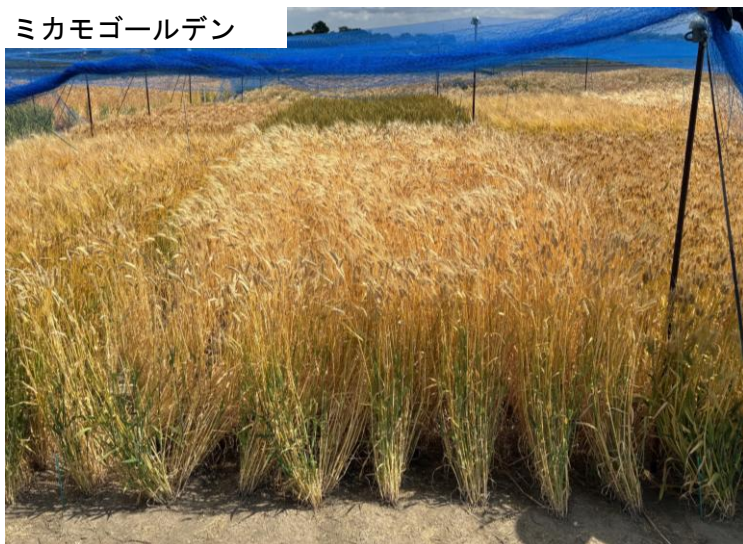
カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールド



キラリモチ



写真1 所内大麦の成熟期の状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールド、右下 キラリモチ 11月14日播種、2026年5月15日撮影)

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら



写真2 所内小麦の生育状況(左 11月14日播種、右 11月20日播種 2026年5月15日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

